

紅蜜柑色赤本草所謂夏蜜柑五月黃熟本草所謂早無核蜜柑希有之温州橘其葉似柚葉而略少其
實乃蜜柑皮厚實絕酸芳芬用其汁和魚膾佳蓋温州乃浙江之南柑橘名處猶紀州疑移栽其樹者也
俗爲雲州唐蜜柑大而皮厚實味不美所謂塌橋此乎

〔笈埃隨筆八〕雜說八十條

蜜柑に李婦人といふあり味ひ甚美にして種なし故に此名を呼ぶ筑後柳川にあり適子石井
是を得て繼木として貯ふ嘉栗曰予姉甥なる人室町押小路下る町に有しが其庭に種なしの蜜
柑の大樹ありし家を他へ譲る折から移し植たれば枯たり最惜かりし寶曆末の頃なりけり

蜜柑栽培

〔廣益國產考八〕蜜柑を仕立る事

前にも云ごとく何國にても苗を求めなば攝津より調給ふべし同じ蜜柑の内にも大小あり中
蜜柑を植べし紀州も多し中蜜柑を作ると見えたり大は大平おほひらといひ中より一かさ大きく味ひ
も中に勝りけれども實と皮の間透て永く持す春暖には早く損する也大蜜柑といへるは又別
種也李夫人は西國には種子なし蜜柑といへるはすこしもかはらねども李夫人に勝りて味ひ
美にして更に核なし李夫人は美味の内少し酢氣あり一菓のうちに一ツ二ツ核有事あり此外
相似たる大蜜柑あれども味ひ劣れり此種子なしは至て美味にして品よく皮も九年房と同じ
く食る、也、多く植て國產とすべきとならば紀州にて作る中蜜柑と大平おほひらと西國より出る種子
なしとを澤山植べし其外九年母を少々作るべし必直段下直なりとてみだりに苗を求むべか
らず

蜜柑の苗を仕立るには先攝津の東野より遠方ならば二年物の上接苗を調植べし二三日路に
て届所にては四年物位の成長したるを調べし先此苗木を拾四五本植べし最初に枳殻の實を
取三四寸間置實を丸ながら並べ植べし五月時分に一ツの實より貳三十本程芽を出し二寸餘